

男女共同参画情報紙

2002. 12. 1

2号



いきいき羽生。夢見る羽生。

みらい

ひと ひと 女と男 ともに輝く社会をめざして

特集 育児・子育て



ボクの特技とくぎ

サトウハチロー

赤ん坊ぼうにお湯ゆを使わせる
これがボクの特技とくぎ

赤ん坊は動く つっぱる
顔をしかめる
もにやつと ぐにやつべ
がくんと重くなる

ボクはてのひらがでかい
指ゆびが太くてやわらかい
神様かみさまはありがたいものを
おめぐみ下さった

明るい部屋
新あたらしいたらい
シャボンの匂におi
こんなすがすがしいものはない

赤ん坊とお湯にとけこむ
これがボクの特技

「詩集ありがとう」

(株)日本図書センター刊より



子育てママを応援します Q&A

(羽生市在住の20~30代の方に聞きました)



夫は毎月どこやに行って、髪はバッヂリ決まっているのに、私は美容院に行く時間がありません。子どもを預かってくださるところはありますか?

A ファミリー・サポート・センター(羽生市役所内)が利用できます。内容は下記のとおりです。
対象: 生後6ヶ月以上10歳未満の子どもをもつ人
連絡先: 561-0417
料金: 平日 午前7時~午後7時 1時間 600円
上記の時間外及び土・日・祝日・年末年始
1時間 800円

その他: こんな時も利用できます。

・保育園の送迎 ・冠婚葬祭等



子どもと二人きりで一日中家にいると、ついイライラしたり、妙に落ち込んでしまいます。友だちがほしいのですけど…

A 子どもと一緒に自由に参加できる場所があります。
(子育てサロン)

日 時: 月1回 第1月曜日 午前 予約不要
場 所: 市民プラザ2階 多目的室2
連絡先: 羽生市社会福祉協議会
561-1121 (内線541)

(保健センター)

育児学級を卒業した子育てグループの紹介が、センター1階に掲示されています。友だちづくりにご利用ください。

連絡先: 562-1771



(図書館)

「ちいさなおはなし会」
をやっています。

日 時: 月2回 第1・第3金曜日
午前10時30分~11時頃まで

連絡先: 561-8233



子育て中でもコンサートに行きたい。趣味の講座もやってみたい。託児があれば行けるのだけど、どうなのかしら?

A 文化ホールに託児室はありません。しかし、大ホールに母子室があり、主催者の承諾があれば親子でいっしょに鑑賞することができます。

文化ホール窓口で聞いてみましょう。

連絡先: 561-4911



趣味の講座は、女性センター主催の講座であれば、希望により託児が利用できます。

対象: 3歳~就学前

時間: 午前・午後の講座

利用の方は女性センター窓口で聞いてみましょう。

連絡先: 561-1681



楽しく子育てをしています。でも子どもが成長した時、私は一人取り残されてしまいうで不安です。

A 子育てを楽しくやれるというのは、とても幸せなことです。

でも、子どもが成長するのは早いものです。手が離れた時に、自分の生き方を慌てて考えるのではなく、今から自分の人生計画を立てておくことは大事なことです。

将来自分が再就職したいのか、ボランティアなど社会と関わりをもって生きたいのか等、目標を見つけ、テレビ・ラジオ講座、情報誌等を活用し、充実した自分が人生が送れるよう今から心がけていきましょう。

育児って だれのしごと?



長い間「男は仕事・女は家庭」という固定的な役割分担により、経済は発展してきました。

1980年代以降、女性の社会進出が進んでおりますが、まだまだ女性だけが「家事も育児も」と、過度な負担を強いられているのが現状です。

1999年、男も女も外で働き、ともに家庭責任を負うべく、男女共同参画社会基本法が制定・施行されました。

また、本年4月、仕事と家庭の両立を支援することを目的とした、育児休業法の改正があり、子をもつ親は3歳まで育児休業がと

れるようになりました。

しかし、法は整備されましたが、事業主の理解なくして取得が不可能という厳しい現実も浮き彫りになっています。

これから家庭は、仕事や子育てをともに分かち合い、男性も女性も積極的に参画することが必要です。

みらい掲示板

—With Youさいたま— (埼玉県男女共同参画推進センター)

男女共同参画社会づくりの総合拠点として「With Youさいたま」がさいたま新都心に誕生しました。皆さんの活動の場、交流の場として、ご利用になれます。

館内には、情報ライブラリー・交流サロンのほか、貸出施設（有料）として、セミナー室・視聴覚セミナー室・こころとからだの実習室・和室などがあります。

また、相談室もあり、悩みをお持ちの方の電話・面接相談も受付ています。

- 開館時間 月～土曜日 9：30～21：00
日曜日・祝日 9：30～17：30
- 交 通 JRさいたま新都心駅下車徒歩5分
- 電 話 048-601-3111
048-600-3800（相談専用）
- F A X 048-600-3802
- ホームページアドレス
<http://www.Withyou-saitama.jp>
- Eメール mail@Withyou-saitama.jp

男女共同参画セミナー

「社会的・文化的につくられた男らしさ、女らしさ」（ジェンダー）を、皆さんの身近なメディアの中から、お話しします。

ジェンダーに気づき、自分らしい生き方をするための参考となるでしょう。

皆さんお誘い合わせの上ご参加ください。

日 時	内 容
2月1日(土) 午後2時	メディアがつくるジェンダー
2月8日(土) 午後2時	CMにひそむジェンダーを解読する
○会 場	女性センター 2階会議室
○講 師	フェリス女学院大学教授 諸橋 泰樹氏
○定 員	30名
○託児あり	3歳～就学前
○申込み・問合せ	◇羽生市企画課 ☎ 563-1121 内線223 ◇女性センター ☎ 561-1681

何も分からず、好奇心で編集に携わつて一年、「山積みされた多くの問題」が見えてきたところです。ひとりだったら尻込みしそうなテーマも、なごやかな編集会議で一歩も二歩も前進しました。一九九九年に施行された「男女共同参画社会基本法」は、中学校の授業でも取り上げられています。子どもたちが理想と現実のジレンマを感じることなく、社会を、市民の皆さんとともにつくりたいからです。

編集委員一同

編集後記

男女共同参画情報紙

「みらい」

編集委員を募集!

男女平等や女性問題に関心のある方、企画・取材・イラスト等で協力できる方を募集いたします。

問合せ	対象	申込み	人員	対象
企画課女性政策推進担当	20歳以上の方	電話で企画課へ	若干名	12月末日までに直接または
☎ (561) 1121	内線223			